

様式第3号（第13条関係）

会議録

会議の名称	令和6年度第3回朝霞第七小学校学校運営協議会	
開催日時	令和6年10月5日（土） 午後2時30分から午後3時30分まで	
開催場所	朝霞市立朝霞第七小学校 1階 第2図工室	
出席者及び欠席者の職・氏名	学校運営協議会委員5名 事務局 2名（朝霞第七小学校教頭、主幹教諭） 欠席者 3名	
議題	今年度の取り組みについて	
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・会議次第 ・学校・教師が担う業務に係る3分類 	
会議録の作成方針	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後 か月
会議録の確認方法：委員長による確認		
傍聴者の数	傍聴者 0人	
その他の必要事項		

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

1 学校長挨拶

（校長）

子供達は頑張った。雨の中プログラム変更を行って実施した。それぞれ学年や各担任で、振り付け、移動、隊形について練習を重ねてきた。子供達の様子を保護者に見ていただきたいという思いがあって本日実施した。最後まで雨の状況だったので、いい状態でやらせてあげたかった。限られた条件でもベストを尽くした。応援については、子供達にも伝わっている。励みになった。手拍子や拍手等、保護者の声援が以前より、減った。主役の子供が声援を受けられなくなっている。少し寂しい思い。声をかけてくださった保護者、退場が済むまで手拍子があった。記録撮影も大切だが、リアルな姿を見て声援を頂きたい。

運動会は時期が難しい。去年は練習、暑さ指数との戦いだだった。体育館でエアコンをつけて部分的に練習した。

5年生のよさこい、やってみたけれど、特定のクラスだけ休みが多い。毎年難しい状況を抱えながらやっている。

来週は、他の小学校が運動会。5年生が林間学校に行くので運動会は他校より1週間早い。6年生の陸上競技大会がある。林間学校が、この後23日、24日に名栗げんきプラザで実施予定。来年度どうかなと考えている。1、2年で変更になる可能性がある。医療機関の所在も考えて決めた。反省点を振りかかって、今後検討していく。運営協議会の中で前回、金融教育はどうなのかという話もでていた。具体について動き出している。

2 児童の様子について

○運動会の様子

（委員）

運動会、6年生の種目くらいから雨が強くなった。寒さを感じず子供が一生懸命、棒引きにくらいついている姿が良かった。1年生がかわいかった。リレーは雨を嫌がるより緊張感もってやれていた。

（委員長）

6年生の種目からきた。中学校なら問題なく実施している天候だが、小学校は迷う。子供達も応援があつて楽しい。延期だと応援が減る。大きな怪我はなかった。天気はしょうがない。なんとかできた。PTAがテントの中で座っていた。他の保護者からすると違和感がある。本部役員はテントに入っている。本部役員でない人がいる。

（委員）

来賓と保護者の区別がわからな。受付の人が声をかけてくれればいい。現状それをメリットとしては扱っていないが、そういう側面があつてもいいのでは。

（委員長）

後片付けについて、先生方よく動いていた。ねぎらいの言葉をかけてほしい。

○学力の様子

（事務局より）

全体的に朝霞市の学力は高く、その中でも本校は上位にいる。

金融教育について、近隣の銀行と連携し、11月に6年生で実施予定である。

3 今年度の取組について

(委員長)

3分類について、実践していくためには困難さがある。学校以外だとどこがやるのか。例えば、登下校はPTAがやっている。ほかに何か行うことができるのか。学校がやらざるをえない。先生方の負担が減らない。

(委員)

この3分類はどういう意図でやっているのか。業務の考え方か。

(事務局)

やりやすさではなく、業務として教員がやるべきこと、やらなくてもいいこと等で、分けるとしたらこういった分類であると示している。

(委員長)

こういった取り組みを誰がやってくれるのか。誰かが見つけなければならない。

(校長)

見つけるのにも労力がかかる。誰が見つけるのか。手伝い頂ける支援員が欲しい。

(委員)

どれだけ探せるか。簡単には見つからない。学校の中で人が足りないので、難しい問題。教育活動のプラスになれば。

(校長)

普段もままならない中、可能性意義を見出して取り組んでいる。4年生の総合、民間団体と連携して授業を展開している。子供達にとって意義がある場合はできる限り行う思いは持ち続ける。

(委員長)

本物の授業をするのは子供たちにとって効果がある。

4 学校長より

(校長)

午前中から学校のためにありがとうございました。貴重なご意見を頂けた。次に繋げていきたい。お力添えをお願いいたします。